

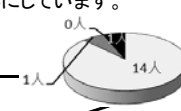
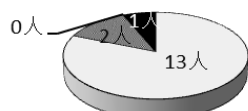
児童発達支援又は放課後等ディサービス事業に係る自己評価結果公表用

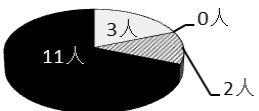
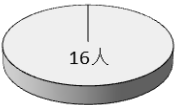
公表日: 令和2年2月12日

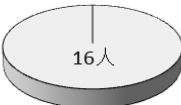
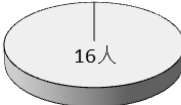
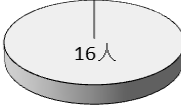
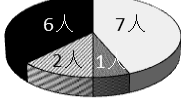
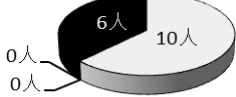
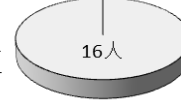
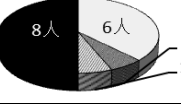
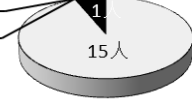
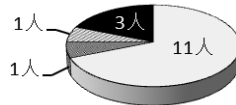
□はい ■どちらともいえない □いいえ ■わからない・未回答

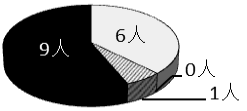
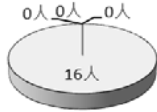
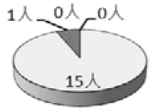
事業所名: 児童ディサービス つばさ

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	平成30年11月に新設された事業所です。保育療育・機能訓練の十分なスペースの確保がされています。	<p>0人 0人 3人 13人</p>	今後も引き続き継続していきます。
	2 職員の適切な配置	児童管、看護師、保育士、理学療法士、作業療法士などの専門職を配置しています。	<p>0人 1人 14人</p>	今後も引き続き継続していきます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	整っています。	<p>0人 0人 2人 14人</p>	今後も引き続き継続していきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日清掃・消毒を行い清潔な生活空間を確保しています。	<p>0人 0人 2人 14人</p>	今後も引き続き継続していきます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	/	/	/
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	実施していません。今後検討します。	/	/
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	様々な分野の研修に積極的に参加し資質の向上に努めています。	/	今後も継続していきます。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での個別支援計画の作成	適宜ケース会議を開き、個別支援計画の作成を行っています。	<p>0人 0人 0人 16人</p>	今後も継続していきます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた個別支援計画の作成	子どもそれぞれの発達状況に合わせた活動を取り入れて個別支援計画を立てています。	<p>1人 0人 0人 15人</p>	今後も継続していきます。
	3 個別支援計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	記載しています。	/	今後も継続していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
適切な支援の提供(続き)	4 個別支援計画に沿った適切な支援の実施	個別支援計画に沿って適切な支援の実施を行っています。	<p>・重度の子どもには少し分かりづらい活動の時があります。五感に届くような活動を多めに取り入れて欲しいです。行事にちなんだ制作を楽しみにしています。</p> 	適宜保護者の方の思いを聞きながら、それぞれの発達に合った保育内容の検討を今後も行っていきます。また、季節を感じ取れるような制作の工夫もしていきます。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	チーム全体での活動プログラムの立案できています。		今後も継続していきます。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	長期休暇は放課後等デイサービスの時間を変更し、長時間ご利用していただけるようにしています。		
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	一人ひとりの好きなことや得意なことを活かし、固定化しないように工夫しています。		今後も継続していきます。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎朝の職員会議の中でその日の支援内容と役割分担の確認を行っています。		
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	利用児の活動記録に基づいて、振り返と情報の共有を行っています。		
	10 日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	実施しています。		
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	適宜保護者のモニタリングを行った上でケース会議を開き計画、見直しを行っています。		

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	参画しています。	
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	支援会議に出席し、保護者同意のもと保育、教育等の関係機関と情報の共有をしています。	
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	主治医からの意見書をいただき、救急時等適切な対応が行えるように連携を図っています。	
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	支援会議に出席し、保護者同意のもと保育、教育等の関係機関と情報の共有をしています。	
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	支援会議に出席し、保護者同意のもと関係機関と情報の共有をしています。	
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	様々な分野の研修に積極的に参加し資質の向上に努めています。	
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	今後検討していきます。	
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	今後検討していきます。	
1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	個別に面談する機会を設け、支援の内容等について丁寧な説明を今後も心掛けていきます。		今後も継続していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責・連携支援	2 個別支援計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	個別に面談する機会を設け、支援の内容等について丁寧な説明を今後も心掛けていきます。	0人 0人 0人 	今後も継続していきます。
	3 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングⅣ等)の実施	今後検討していきます。		
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	個別に面談する機会を設け、支援の内容等について丁寧な説明を今後も心掛けていきます。	0人 0人 0人 	今後も継続していきます。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	個別に面談する機会を設け、支援の内容等について丁寧な説明を今後も心掛けていきます。	0人 0人 0人 	今後も継続していきます。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者同士の連携に対する支援	令和2年度も利用児やご家族様が一堂に会する機会を作ります。	 <ul style="list-style-type: none"> 6人 7人 2人 1人 ・夏にコンサートに参加させて頂き、親子共に素敵な時間を過ごさせてもらいました。	企画中です。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情マニュアルに沿って迅速かつ適切に対応します。	0人 0人 6人 10人 	今後も継続していきます。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	保護者とスタッフ間の情報伝達に個人連絡帳を利用しています。	0人 0人 0人 	今後も継続していきます。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	検討中です。	 <ul style="list-style-type: none"> 8人 6人 1人 1人 ・学期に一度のペースでも良いので、通信(お便り)みたいなのがあればうれしいです。例えば新しいお友達紹介や活動など。	令和2年度より通信を発行予定です。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報については適切に取り扱われています。	0人 0人 0人 1人 15人 	今後も継続していきます。
	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	マニュアルは正しく策定されています。	1人 1人 3人 11人 	今後も継続していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年に一度、非常災害に備えた訓練を行っています。また消防署に依頼し救急救命士指導の下、救命訓練も行っています。		今後も継続していきます。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	積極的に研修に参加しています。		今後も継続していきます。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等ディサービス計画への記載	いかなる場合でも身体拘束は一切しておりません。		今後も継続していきます。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	主治医からの意見書をいただき、救急時等適切な対応が行えるように連携を図っています。		今後も継続していきます。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	行っています。		今後も継続していきます。
満足度	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>子どもは通所を楽しみにしているか</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>事業所の支援に満足しているか</p>  </div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな活動を考えてくださり、子供も通所を楽しみにしています！ ・放課後等ディサービスに行く日をカレンダーで確認し、毎回楽しみにしています。 ・休日の利用時間をもう少し長くしてほしいです。 ・もう少し長い時間預かってもらえたら助かりますが、難しいかもしれません。 		

(未回答は、“わからない”に分類して集計しています。)

★24名配布中16名回収にて集計(R2.2.4現在)